

学校評価アンケート(保護者用)へのご協力ありがとうございました。

今年度も「大治中学校をよりよくするための学校評価」を実施したところ、多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。誠にありがとうございました。集計結果ができましたのでご覧ください。

令和4年度 保護者アンケート集計結果 回収数621人 回収率 61.9 %

よい傾向にある ◎：「そう思う・どちらかというと思う」が85%以上
○：前年と比べ「そう思う・どちらかというと思う」が4%以上増加
改善の必要がある △：「そう思わない・どちらかというと思わない」が20%以上
▲：前年と比べ「そう思わない・どちらかというと思わない」が4%以上増加

項目	No.	質 問 内 容	年度	◎ ○	そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	△ ▲
教育活動	1	学校は、教育目標－自主・責任・礼儀（アレスポ精神）に沿って教育活動を進め、成果を上げている	R4年度	◎	22.8%	65.1%	9.4%	2.7%	
					87.9%		12.1%		
			R3年度		91.1%		8.9%		
			R2年度		87.7%		12.3%		
	2	生徒は、おおむね安定した心で登校している	R4年度	◎	44.5%	42.8%	8.5%	4.2%	
					87.3%		12.7%		
			R3年度		89.1%		10.9%		
			R2年度		88.9%		11.1%		
	3	生徒のことで心配事があるとき、気軽に学校に相談できる	R4年度		29.7%	50.6%	16.6%	3.1%	
					80.3%		19.7%		
			R3年度		77.5%		22.5%		
			R2年度		77.5%		22.5%		
	4	先生は、わかりやすい授業を工夫している	R4年度		16.9%	65.4%	14.6%	3.1%	
					82.3%		17.7%		
			R3年度		80.4%		19.6%		
			R2年度		81.6%		18.4%		
	5	先生は、生徒をよく理解し真剣に対応している	R4年度	◎	29.6%	55.5%	11.0%	3.9%	
					85.1%		14.9%		
			R3年度		85.1%		14.9%		
			R2年度		83.7%		16.3%		
	6	生徒の状況について担任との連携が図れている	R4年度	◎	30.8%	56.3%	9.2%	3.7%	
					87.1%		12.9%		
			R3年度		84.8%		15.2%		
			R2年度		82.2%		17.8%		
教育環境	7	学校は、清掃が行き届き、いつもきれいである	R4年度		23.1%	61.8%	11.2%	3.9%	
					84.9%		15.1%		
			R3年度		85.5%		14.5%		
			R2年度		82.7%		17.3%		
	8	学校は、不審者対策と実行、危険個所などへの配慮があり、安全である	R4年度		21.7%	62.3%	12.6%	3.4%	
					84.0%		16.0%		
			R3年度		85.2%		14.8%		
			R2年度		85.1%		14.9%		
	9	学校は、教育用ICT機器（タブレット端末など）を積極的に活用している	R4年度		16.2%	48.8%	27.2%	7.8%	△
					65.0%		35.0%		
			R3年度		67.2%		32.8%		
			R2年度						
	10	学校は、毎日安心して生活できるように、日々の感染症予防対策を行っている	R4年度	◎	22.1%	64.1%	10.7%	3.1%	
					86.2%		13.8%		
			R3年度		82.8%		17.2%		
			R2年度		82.7%		17.3%		

教育活動・教育環境(No.1～10)について

多くの質問項目について概ねよい傾向にあると回答していただいています。特に、No.3の「生徒のことで心配なことがあるとき、気軽に学校に相談できる」とNo.6の「生徒の状況について担任との連携が図れている」は3年間で一番よい評価をいただいています。これは、各ご家庭からお子さんの状況について連絡をいただくなど、お子さんについての情報共有がしっかりと行われているからこそその結果だと思えます。今後も、学校と家庭で連絡を取り合いながら、お子さんの生活を支えていきたいと思います。ただ、No.9の「学校は、教育用ICT機器(タブレット端末など)を積極的に活用している」の項目は昨年度と比べてあまりよい評価をいただくことができませんでした。授業においてタブレットを有効活用する頻度は昨年度よりも多くなっていますが、今後は、生徒がさらにタブレット端末を積極的に活用できるように、学校教育課と連携しながらアプリケーションの充実を進め、タブレット端末を利用した授業がご家庭でも話題

項目No.	よく評価しているか	どちらかという とそう思う	どちらかという とそう思わない	そう思わない	評価			
開かれた学校	11 授業参観（含む学校行事等）の開催回数は、適当である	R4年度	39.9%	53.3%	5.2%	1.6%	◎	
			93.2%	6.8%				
		R3年度	90.6%	9.4%				
		R2年度	88.6%	11.4%				
	12 学校行事やPTA活動に気軽に参加できる	R4年度	21.4%	52.9%	17.6%	8.1%	◎	△
			74.3%	25.7%				
		R3年度	72.3%	27.7%				
		R2年度	74.8%	25.2%				
	13 各種の通信は、学校や学校行事、生徒の様子がよくわかる	R4年度	23.5%	59.7%	11.3%	5.5%	◎	
			83.2%	16.8%				
		R3年度	80.2%	19.8%				
		R2年度	82.3%	17.7%				
	14 保健便りや検診の結果のお知らせは、子どもの生育に役立っている	R4年度	26.4%	59.9%	11.1%	2.6%	◎	
			86.3%	13.7%				
		R3年度	86.3%	13.7%				
		R2年度	87.7%	12.3%				
	15 学校は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加できるように配慮している	R4年度	17.6%	58.6%	20.4%	3.4%	◎	△
			76.2%	23.8%				
		R3年度	74.6%	25.4%				
		R2年度	83.9%	16.1%				
生徒活動	16 生徒は、好ましい友人関係があり、楽しく登校している	R4年度	45.9%	40.9%	9.8%	3.4%	◎	
			86.8%	13.2%				
		R3年度	89.6%	10.4%				
		R2年度	90.8%	9.2%				
	17 生徒は、気持ちのよい挨拶をする	R4年度	25.8%	54.6%	15.9%	3.7%	◎	
			80.4%	19.6%				
		R3年度	81.5%	18.5%				
		R2年度	82.4%	17.6%				
	18 生徒は、意欲的に学習に取り組んでいる	R4年度	20.5%	47.6%	24.3%	7.6%	◎	△
			68.1%	31.9%				
		R3年度	67.2%	32.8%				
		R2年度	72.4%	27.6%				
	19 生徒は、社会や学校のルールをよく守っている	R4年度	34.9%	54.9%	8.7%	1.5%	◎	
			89.8%	10.2%				
		R3年度	91.3%	8.7%				
		R2年度	87.6%	12.4%				
	20 学校は、生徒会活動や委員会活動を大切にし、社会性の育成に役立っている	R4年度	21.3%	64.7%	12.2%	1.8%	◎	
			86.0%	14.0%				
		R3年度	87.0%	13.0%				
		R2年度	89.2%	10.8%				
	21 部活動に参加している生徒は、部活動に意欲をもって取り組んでいる	R4年度	44.5%	41.0%	11.0%	3.5%	◎	
			85.5%	14.5%				
		R3年度	86.0%	14.0%				
		R2年度	88.2%	11.8%				
「特別の教科 道徳」	22 生徒は授業で生き方について考えることができています	R4年度	12.6%	52.3%	30.7%	4.4%	◎	△
			64.9%	35.1%				
		R3年度	66.8%	33.2%				
		R2年度	73.8%	26.2%				
	23 授業では、問題や課題について自分の意見を発表したり、仲間と対話したりする機会が設定されている	R4年度	20.1%	62.3%	15.5%	2.1%	◎	
			82.4%	17.6%				
		R3年度	81.3%	18.7%				
		R2年度	82.5%	17.5%				

開かれた学校・生徒活動・「特別の教科 道徳」(No.11～23)について

No.11の「授業参観(含む学校行事等)の開催回数は適当である」の項目はこれまでで最もよい評価をいただきました。コロナ禍において、保護者の皆様に参観していただく回数を減らした学校も多いなか、本校では開催方式を工夫しながら取り組んできたことを評価していただいたものと考えています。また、No.15の「学校は、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加できるように配慮している」の項目は昨年度同様にあまりよい評価をいただくことはできませんでした。本校生徒の特長として、町内行事においてボランティアの募集があると喜んで参加します。ただ、ボランティアの募集自体が激減しているのが現状です。今後、感染状況が完全に落ち着いて、町内行事および学校行事においてこれまでのような制限をかける必要がなくなる時が来ることを願っています。

No.19の「生徒は、社会や学校のルールをよく守っている」の結果からは、学校生活において生徒が比較的落ち着いて生活していると評価をしていただいていることが分かります。しかし、No.22の「生徒は授業で生き方について考えることができています」の項目は、道徳が特別の教科となってからは最も低い評価となってしまいました。多様性を含めて個の尊重が重視されつつある時代になってきているなかで、いかに互いにかかわりあっていくかを深く考えさせ、生活する上で実践していくことを強調する必要性を感じます。今後も生徒の学ぼうとする意欲を大切にしながら、コロナ禍において混沌とした時代を強く生き抜くことができるように一人一人の生徒に親切に丁寧に対応していきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。お忙しいなか、学校評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。